

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 東京都立墨東病院 輸血科
部長 藤田 浩 先生
2. 演題 頭部外傷に対する輸血・細胞治療法
-クリオプレシピテートから見た治療戦略を考察する-
3. 日時 2018年12月25日(火)17:00~19:00
4. 場所 M&Dタワー6階 共用セミナー室11

5. 要旨

外傷が起きると、血管内の環境が外界と直接触れる現象が起き、様々な生体反応が起きる。とくに、頭部外傷では、その影響は大きく、線溶亢進を伴う凝固障害、補体活性化、炎症性細胞浸潤を伴う炎症反応を引き起こし、予後を左右する。頭部外傷における出血に対する治療戦略において、止血、減圧のほかに、将来、抗炎症、再生促進を視野に入れて治療計画が求められる。今回は、そのような視点で、頭部外傷をひも解いてみたい。頭部外傷は、ただの“けが”ではない。複雑な病態生理学を理解した上で、基礎研究、臨床研究を進める必要がある。クリプレシピテートが頭部外傷の予後を改善する可能性があり、その作用点について、持論を交え、輸血・細胞治療法を中心に解説する。

連絡先: 中浜健一 (分子細胞機能学分野 内線5574)